

夢の森保育園の統廃合計画（案）

1 方針

現在、春日地区にはネギヤ保育園、夢の森保育園及び中之切保育園の3園あり、地域的にもバランスが取れていない状況となっている。

平成20年8月には、合併協議会において検討されているが、「清須市幼児教育プラン」が同年3月に策定されたことを踏まえて、この計画との整合性を図るため、新市の中でプラン化していくことになる。また、ネギヤ保育園は合併前に耐震性を確保するため中之切保育園に続いて、平成20年度に耐震工事を実施している。

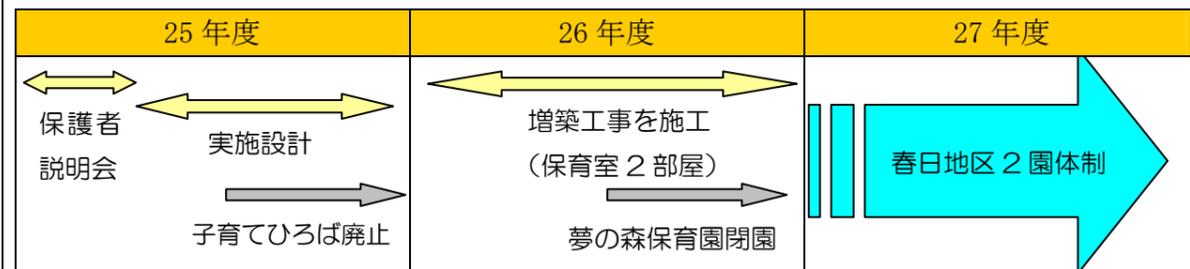
合併後、平成22年2月に策定した「清須市公共施設のあり方基本方針」では、春日地区の3園のうち1園は廃止、残り2園のうち1園は認定こども園化を検討するとしている。

現在のネギヤ保育園は、平成20年度に耐震工事を施工したものの、夢の森保育園の全園児を受け入れるスペースはなく、保育園周辺においては、土地区画整理事業も進められているため、受入れ先を確保するためネギヤ保育園を増築した上で、統廃合を進めることとする。

2 統廃合の進め方

夢の森保育園の統廃合にあたり、夢の森保育園をネギヤ保育園へ統合するため在園児の受入れ先としてネギヤ保育園を増築する。また、ネギヤ保育園で現在、実施している子育てひろばを中之切保育園で実施している子育て支援センターに機能を集約する。

■ スケジュール



3 春日地区保育所の体制

■ 入所状況及び入所可能数

夢の森保育園を統廃合するために、ネギヤ保育園を増築工事し保育環境を整える。また子育てひろばを保育室として利用することにより入所可能な児童数は次のとおりとなる。

区分	現在の入所状況 (24年10月1日現在)				増築後の入所可能な児童数		
	ネギヤ	中之切	夢の森	計	ネギヤ	中之切	計
0-2歳児	18	11	20	49	30	30	60
3-5歳児	62	65	58	185	160	80	240
計	80	76	78	234	190	110	300

4 入所児童数の推移

■ 土地区画整理事業による人口増

○夢の森保育園区域

春日学校橋西地区 (6.87ha)					
【事業認可】平成23年3月15日					
区分	整理前	整理後	増減	0~2歳	3~5歳
戸数	61	202	141	—	—
人口	183	606	423	35	32
		入所率		×0.2	×0.6
		園児増		7人	20人

○ネギヤ保育園区域

春日新橋西地区 (6.30ha)					
【事業認可】平成23年3月15日					
区分	整理前	整理後	増減	0~2歳	3~5歳
戸数	56	194	138	—	—
人口	168	582	414	35	31
		入所率		×0.2	×0.6
		園児増		7人	19人

○入所想定数の推移

年度	~26	27	28	29	30	31	32~
ネギヤ保育園	80	86	170	176	182	188	190
夢の森保育園	78	78	—	—	—	—	—
中之切保育園	76	80	84	88	92	96	97
計	234	244	254	264	274	284	287

※土地区画整理着手後、5年後から人口増を見込む。(清洲土田区画整理事業の増加推移を参考とする。)

5 統廃合後の跡地利用

■ 概要

場所(区域)	清須市春日八幡裏48番地外(市街化調整区域)
敷地面積/駐車場	3,684㎡(市有地) / 128.70㎡(借地)
建築年月/延床面積	(建築年月)昭和47年5月 / (延床面積)1,409.01㎡
建ぺい率/容積率	(建ぺい率)60% / (容積率)200%
その他の規制	防火指定なし(建築基準法第22条区域) 河川保全区域(河川区域から18メートル以内)

■ 土地に係る制限等

夢の森保育園は、市街化調整区域に関する都市計画決定(線引き:昭和45年11月24日)後に、建築されており既存宅地の要件はないため、既存宅地(開発審査基準17号)の許可による建築は出来ない。

したがって、分譲住宅、分譲マンションやミニ開発などのために不動産を売却することは出来ず、跡地利用については次のようなものが考えられる。

■ 想定される跡地利用

跡地利用については、現在と同様な児童福祉施設、或いは幼稚園などの学校教育施設が考えられる。また、その他の利活用としては、介護老人保健施設、社会福祉施設などの公共的施設が可能である。